

演題；歯内療法における MI とは

抄録；

近年、歯科治療に MI の概念が導入され、それらは歯科医療従事者・患者双方に広く浸透してきている。そのような影響からか歯内療法領域においても、MI の概念が導入され始めている。

歯内療法の目的は、根尖性歯周炎を治癒へ導くこと・ひいては天然歯の保存に尽きる。その中で根管治療を行う場合、臨床家にとっての関心事は、歯質を可能な限り保存しながらどのように根管系の細菌を効果的に除去するかということであろう。最近では、髄質開拓の新しいデザイン(Ninja Access、3D テクノロジーの導入)・根管形成に用いる新しい器具(根管系を 3 次元的に根管清掃するファイル)・根管洗浄だけで根管系を消毒する方法など、新たな概念・機材が導入されては始めている。これらは、歯内療法の治療概念を覆すものとなり、ひいては患者にとっての最大利益を生むものとなりうるのではなかろうか。

現時点で我々が分かっていることを、種々の文献・研究をもとに考察したい。

横田 要 略歴

2006 年 大阪歯科大学卒業

2016 年 ペンシルバニア大学歯内療法学科大学院卒業

2016 年 大阪市にて歯内療法専門医院 YOKOTA DENTAL OFFICE 開設

2017 年 ペンシルバニア大学歯内療法学科非常勤講師

American Association of Endodontists specialist member